

2020 - 21 年度 国際ロータリー第 2750 地区  
コロナ禍におけるクラブ状況調査

# 「クラブの現状と今後について」 アンケート報告書

2020 年 8 月

国際ロータリー第 2750 地区  
会員委員会 委員長 石川和子

## 目次

第一章 基本情報.....	1
第二章 集計報告.....	2
第三章 アンケート項目（参考）.....	9

# 第一章 基本情報

## 1. 概要

2020年1月23日、中国武漢市が出入制限を開始したことで都市封鎖状態となり、これを皮切りに中国での新型コロナウイルス感染症の顕在化、世界への感染拡大がはじまった。国内においては2月3日に横浜港大黒埠頭に停泊していたクルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗客の感染が相次ぎ、コロナ感染症の全国的な拡大懸念が高まったことで4月7日に内閣府から緊急事態宣言が発令された。これら一連の流れを受けて、全国で多くのロータリークラブが例会を休会、またはオンラインへ切り替えて例会を開催するなど対応に迫られた。

今回のアンケートでは、このコロナ禍における国際ロータリー第2750地区内ロータリークラブの各対応について調査をおこない、今後のクラブ運営の参考となるよう当報告書で集計結果をまとめた。

## 2. 基本情報

国際ロータリー第2750地区のクラブ数は、2020年7月1日時点で97クラブ（国内88クラブ、海外9クラブ）あり、地区内グループは、千代田グループ、銀座・日本橋グループ、京浜グループ、山の手東グループ、山の手西グループ、多摩南グループ、多摩中グループ、多摩東グループ、パシフィックベイシンググループの9つに分かれている。

2019 - 20年度の地区内会員数の推移では、例年通り12月に一時的に退会者が増加する傾向を除いて2019年7月から2020年2月まで会員数は増加しており毎月2桁の入会者数があった。しかし、2020年3月には入会者数9名、退会者数18名と年度はじめて減少に転じ、年度末の2020年6月では入会者数39名、退会者数208名と会員数は単月169名の大幅減少となった。

図表1 2019 - 20年度地区会員数の推移

	7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	会員数	内女性	会員数	内女性	会員数	内女性	会員数	内女性	会員数	内女性	会員数	内女性
① 2019年7月1日地区会員数(人頭分担金を支払った会員数)	4,742	541	4,742	541	4,742	541	4,742	541	4,742	541	4,742	541
② 今年度前回の報告までに入会した地区会員数(累計)			60	9	98	12	119	14	147	17	169	20
③ 今年度前回の報告までに退会した地区会員数(累計)			15	2	24	2	34	4	46	4	52	4
④ 今月入会した地区会員数	60	9	38	3	21	2	28	3	22	3	15	4
⑤ 今月退会した地区会員数	15	2	9	0	10	2	12	0	6	0	87	14
⑥ 今月だけの地区会員増減数 ④-⑤	45	7	29	3	11	0	16	3	16	3	-72	-10
⑦ 今月末における本年度中の地区会員増減数(累計)②-③+⑥	45	7	74	10	85	10	101	13	117	16	45	6
⑧ 今月中における地区会員数 ①+⑦	4,787	548	4,816	551	4,827	551	4,843	554	4,859	557	4,787	547

	1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	会員数	内女性	会員数	内女性	会員数	内女性	会員数	内女性	会員数	内女性	会員数	内女性
① 2019年7月1日地区会員数(人頭分担金を支払った会員数)	4,742	541	4,742	541	4,742	541	4,742	541	4,742	541	4,742	541
② 今年度前回の報告までに入会した地区会員数(累計)	184	24	218	31	246	35	255	37	267	38	270	38
③ 今年度前回の報告までに退会した地区会員数(累計)	139	18	147	19	156	19	174	22	187	24	199	25
④ 今月入会した地区会員数	34	7	28	4	9	2	12	1	3	0	39	3
⑤ 今月退会した地区会員数	8	1	9	0	18	3	13	2	12	1	208	34
⑥ 今月だけの地区会員増減数 ④-⑤	26	6	19	4	-9	-1	-1	-1	-9	-1	-169	-31
⑦ 今月末における本年度中の地区会員増減数(累計)②-③+⑥	71	12	90	16	81	15	80	14	71	13	-98	-18
⑧ 今月中における地区会員数 ①+⑦	4,813	553	4,832	557	4,823	556	4,822	555	4,813	554	4,644	523

出典：国際ロータリー第2750地区ガバナー事務所「2019 - 20年度地区会員数報告書」

## 第二章 集計報告

### 1. アンケート概要

タイトル	クラブの現状と今後について
対象	国際ロータリー第 2750 地区所属クラブ
期間	2020 年 7 月 16 日（木）～7 月 31 日（金）
発送数	97 クラブ
回収数	74 クラブ（8 月 3 日 17:00 時点）
調査委員会	国際ロータリー第 2750 地区 会員委員会、ロータリー情報委員会
目的	新型コロナウイルス感染症による各ロータリークラブへの影響や対応を調査すべくアンケートを実施。クラブの運営、会員増強、維持、親睦などについて調査・集計し、地区内クラブの役に立つよう情報の取りまとめをおこなうことを目的としている。
項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 例会運営について</li> <li>② 会員増強・維持について</li> <li>③ 女性会員、40 歳以下会員の入会について</li> <li>④ 地区特別表彰について</li> <li>⑤ 親睦活動について</li> <li>⑥ その他の新型コロナウイルス感染症への対応について</li> <li>⑦ 会員委員会による卓話について</li> </ul>

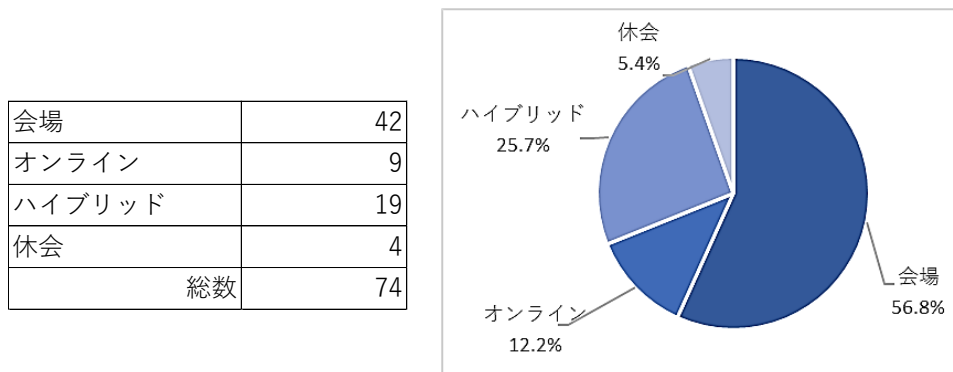
### 2. 集計内容

#### ① 例会運営について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、一旦は例会を休会したクラブが多いもののアンケート時点（7 月 16 ～8 月 3 日）では、例会を再開（従来の会場形式、オンライン形式、会場とオンラインの両方を組み合わせた「ハイブリッド形式」）するクラブと休会を継続するクラブとに対応が分かれた。

アンケートでは、再開後の例会形式は従来の「会場」が 56.8%と最も多く、次に「ハイブリッド」が 25.7%と多かった。また、7 月中旬から下旬にかけて再度コロナの国内感染者数が増加したことを受けて 8 月中を休会とするクラブもあった。

図表 2-1-1 現在の例会開催方法



参考： 会場形式 …従来のホテル、レストラン、会議室を使用した例会形式。

オンライン形式 …Zoom、Skype、YouTube 等の Web サービスを使用した例会形式。

（Web 上の動画やレポートを確認することで出席扱いとする Web メーキャップ形式も含む。）

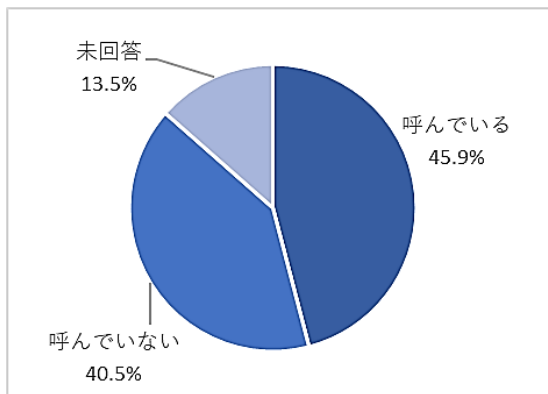
ハイブリッド形式 …「会場」の開催に合わせて「オンライン」を補完的に組み合わせた例会形式。

例会を再開したクラブのうち「緊急事態宣言以前と比べた出席率」は平均 79.9%であり、100%と回答したクラブは 19 クラブであった。(欠席の事前連絡あればメーキャップ扱いとするなど、コロナ対策を含む)

また、「休会」と回答したクラブの例会再開時期については、8 月下旬から 10 月上旬と幅広く、なかには「東京都の警戒レベルが 1 になり次第、例会を再開する」という具体的な基準を設けているクラブもあった。例会再開後の例会形式は、「会場」形式と回答したクラブが大半で 1 クラブのみ「ハイブリッド」形式と回答した。

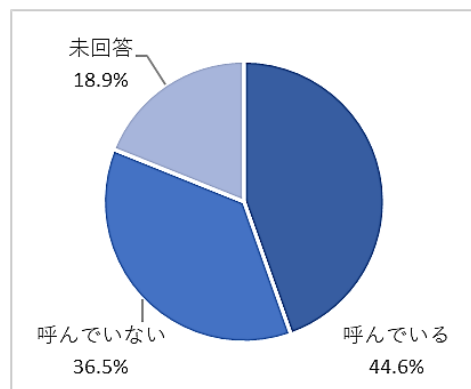
例会再開後に卓話者やゲストを呼んでいるかという項目では、「呼んでいる」と「呼んでいない」がほぼ同数であり、また例会形式別の卓話者やゲストを呼んでいるかという分析では、「会場」形式が最も「呼んでいる」という回答が多い結果となった。

図表 2-1-2 卓話者を呼んでいるか



呼んでいる	34
呼んでいない	30
未回答	10
総数	74

図表 2-1-3 ゲストを呼んでいるか



呼んでいる	33
呼んでいない	27
未回答	14
総数	74

図表 2-1-4 例会形式別の卓話者招待状況

	呼んでいる	呼んでいない	未回答	総数
会場	21	15	6	42
オンライン	2	6	1	9
ハイブリッド	10	9		19
休会	1		3	4
総数	34	30	10	74

図表 2-1-5 例会形式別のゲスト招待状況

	呼んでいる	呼んでいない	未回答	総数
会場	23	11	8	42
オンライン	2	5	2	9
ハイブリッド	7	10	2	19
休会	1	1	2	4
総数	33	27	14	74

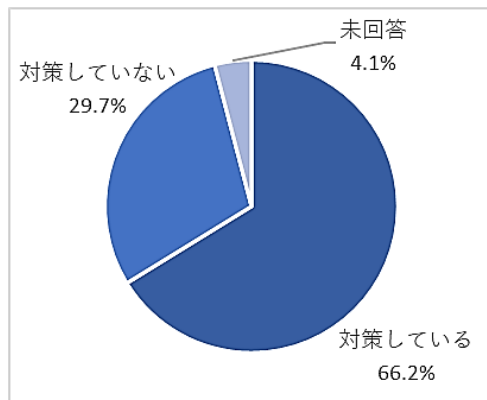
※ 例会における「新型コロナウイルス感染症への対応について」の具体例は P8 をご参照ください。

## ② 会員増強・維持について

会員維持（退会防止策）の対策では、「対策している」が66.2%であり、最も多い対策内容は「会員間のコミュニケーション」であり、会費の支払い免除や減額などをおこなっているクラブは全体のおよそ1割となった。

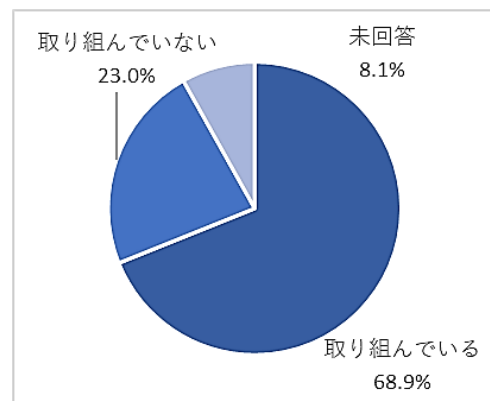
会員増強（新会員の勧誘等）への取り組みでは、「取り組んでいる」が68.9%であり、クラブ内の会員増強委員会が主導となっておこなう勧誘活動が最も多く、その他「ゲスト（会員候補）を例会に招く」や「他団体との交流」なども回答が多かった。

図表 2-2-1 会員維持の対策について



対策している	49
対策していない	22
未回答	3
総数	74

図表 2-2-2 会員増強の取り組みについて



取り組んでいる	51
取り組んでいない	17
未回答	6
総数	74

### 会員維持の対策について

- コロナ感染への懸念を考慮し、事前の欠席連絡による出席扱いにした。
- 上半期における会費の減額・免除とする。
- 欠席している会員への個別の呼びかけをしている。
- 少人数の親睦活動（5for1、10for1）、委員会活動による交流を継続している。
- オンライン例会参加に対するサポートしている。
- 魅力的なゲストスピーカーを例会に招き告知をおこなう。

### 会員増強の取り組みについて

- クラブの会員増強委員会をはじめ、全会員への呼びかけにより新会員の勧誘を目指している。
- 休会中も会員候補者には個別に連絡をとり入会への勧誘をおこなっている。
- 会員候補者、例会卓話者をもつてその後も例会へ招待するなどして勧誘をおこなっている。
- 青年会議所、業界団体、商店会などを通して勧誘をおこなっている。
- Web ページ、SNS、コミュニケーションツールにより活動を発信し新入会員を募っている。

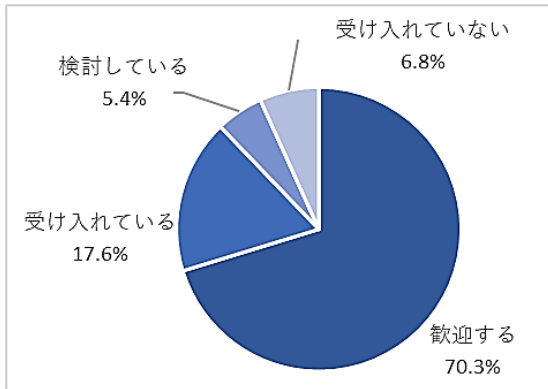
③ 女性会員、40歳以下会員の入会について

女性会員の受入れは、「歓迎する」「受け入れている」を合わせると87.9%。会員委員会としては、地区特別表彰「女性に扉を開いた賞」の対象となり得る女性会員の受入れを「検討している」5.4%、及び「受け入っていない」6.8%へアプローチをおこなうことが重要となる。

40歳以下会員の受入れは、「歓迎する」「受け入れている」を合わせると95.9%。

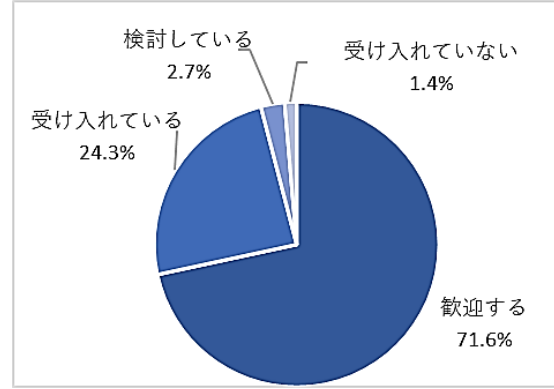
また、会員増強の取り組みをおこなっているクラブのうち、女性会員及び40歳以下会員の受入れをしているクラブは、女性会員受入で47クラブ、40歳以下会員受入で51クラブとなる。

図表 2-3-1 女性会員の受入れについて



歓迎する	52
受け入れている	13
検討している	4
受け入っていない	5
総数	74

図表 2-3-2 40歳以下会員の受入れについて



歓迎する	53
受け入れている	18
検討している	2
受け入っていない	1
総数	74

図表 2-3-3 会員増強活動の取り組み状況別の女性受入れ

	している	していない	未回答	総数
歓迎する	33	13	6	52
受け入れている	10	3		13
検討している	4			4
受け入っていない	4	1		5
総数	51	17	6	74

図表 2-3-4 会員増強活動の取り組み状況別の40歳以下会員受入れ

	している	していない	未回答	総数
歓迎する	36	11	6	53
受け入れている	14	4		18
検討している	1	1		2
受け入っていない		1		1
総数	51	17	6	74

女性会員の勧誘について具体的な取り組み

- 女性が入会しやすい環境づくりをおこなっている。
- 女性のゲストを招待し、入会候補者リストを作成している。
- 女性が参加しやすい親睦活動を企画し、入会候補者を招待している。
- 青年会議所や業界団体の女性部との繋がりをつくっている。

40歳以下会員の勧誘について具体的な取り組み

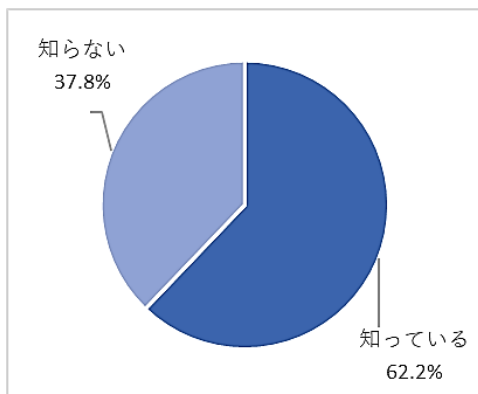
- 若年層会員のネットワークを活用して勧誘をおこなっている。
- 青年会議所、商工会、法人会との繋がりを活用している。
- ローターアクトクラブ、RYLArian に積極的に声掛けをしている。
- 40歳未満会員の年会費減額、元ローターアクト会員の入会金免除。

④ 地区特別表彰について

地区特別表彰の認知については、「知っている」が62.2%、「知らない」が37.8%。取り組み状況については「取り組む」が32.4%、「検討する」が55.4%となり、両回答を合わせると87.8%となる。

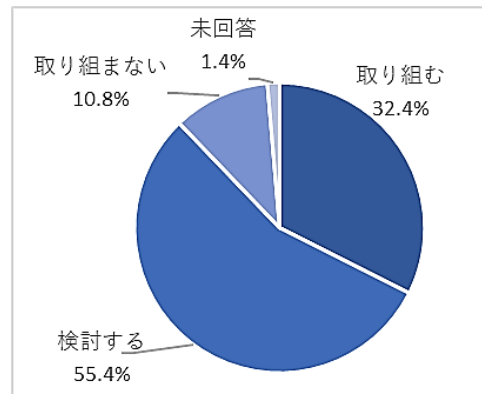
また、図表 2-4-3 では地区特別表彰を知らなかったが「取り組む」という回答が14クラブ、「検討する」という回答が11クラブあり、今後の広報活動によってさらに「取り組む」「検討する」というクラブが増加する可能性がある。

図表 2-4-1 地区特別表彰の認知度



知っている	46
知らない	28
総数	74

図表 2-4-2 地区特別表彰に向けて取り組むか



取り組む	24
検討する	41
取り組まない	8
未回答	1
総数	74

図表 2-4-3 地区表彰認知別の取り組み状況

	知っている	知らない	総数
取り組むかどうか	10	14	24
検討する	30	11	41
取り組まない	5	3	8
未回答	1		1
総数	46	28	74



参考) 次年度の地区特別賞は以下の要領で実施

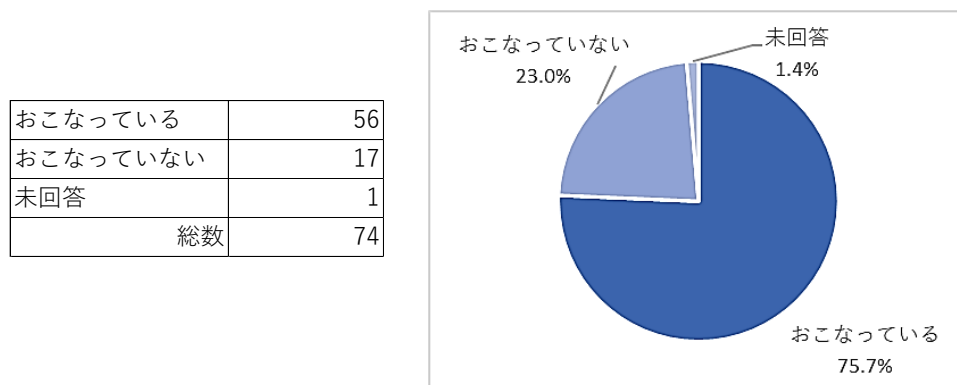
名称	内容	推薦者
「日本のロータリー100年賞」	日本のロータリー100周年を機に新たな奉仕活動に取り組んだ地区内のクラブ	ガバナー補佐
「女性会員に扉を開けた賞」	女性会員の入会を初めて認めたクラブ	会員委員長
「女性会員を勧誘した賞」	年度当初の在籍女性会員が 5名以下のクラブ 2名以上 10名以下のクラブ 3名以上 11名以上のクラブ 4名以上 の入会を達成したクラブ(単純増加)	会員委員長

注) いずれも年度内の活動が対象。推薦者への申請期限は2021年4月30日。

### ⑤ 親睦活動について

クラブ内親睦活動についての回答では「おこなっている」が75.5%と最も多かった。実際の活動については、コロナ感染拡大防止のために休止しているというクラブが多数である一方で、委員会や同好会ごとにオンラインで交流を図り親睦をおこなっているというクラブもあった。

図表 2-5-1 親睦活動について



### 親睦活動に対する取り組み内容について

- 移動例会、チャリティコンサート、新年会、観桜会、同好会などの企画をおこなう。
- ゴルフや食事会、その他の会を少人数で開催している。
- オンラインでの納涼会や夜間例会の開催。
- コロナ関連の奉仕活動をおこなうことで親睦を深めている。
- オンライン例会と親睦会を開催。親睦会では音楽を流している。
- 9月以降にBBQを企画し、ローターアクト、インターアクトなど青少年を招く。
- 委員会ごとに様々な行事を企画しオンライン会議することで親睦を深めている。



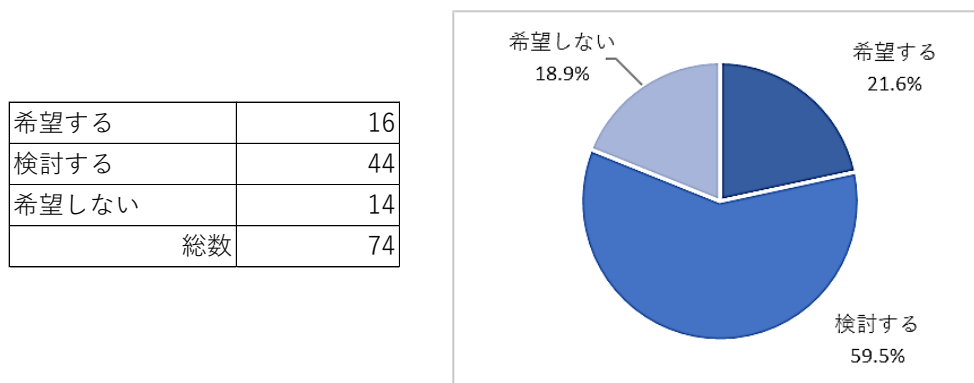
⑥ 新型コロナウイルス感染症への対応について

- 理事会、例会をオンラインでおこなっている。
- オンラインの導入のために各会員に IT 委員会が電話や自宅訪問などでサポートをおこなっている。
- オンライン例会の利点を生かして海外ゲストに卓話をお願いしている。
- 例会に参加できない場合は、翌週の週報とともに例会を録画した映像を配信している。
- ハイブリット例会（会場+オンライン）をおこない、会場に来る人数を極力減らしている。
- 事前に連絡をすることで出席免除として、会場に来る人数を減らしている
- 会場に入る前に、検温、アルコール消毒、マスク着用を徹底している。
- 例会場を広い会場に変更して、ソーシャルディスタンスを保つよう心がけている。
- 会場の席配置を円形からスクール形式に変更、または 1 テーブル当たりの席数を減らしている。
- 司会台、演台にアクリル板を設置した。
- 例会でのロータリーソングを自粛、または音楽のみ流している。
- 例会での食事をコースからお弁当に変更した。
- 例会での食事をなくした、またはテイクアウトに変更した。
- 例会の回数を減らし、月 4 回を月 2 回に変更した。
- 例会を休会にする代わりに同好会や親睦会を少人数でおこなうことを推奨している。

⑦ 会員委員会の卓話について

会員委員会からの卓話を希望するかという項目では、「希望する」が 21.6%、「検討する」が 59.5%となり、「希望しない」18.9%のなかには「コロナの状況で例会開催が不透明」、「Web やオンラインであればほしい」というクラブもあった。

図表 2-7-1 会員委員会による卓話について



会員委員会以外に卓話を希望する委員会

- 奉仕プログラム委員会 ……例)「職業奉仕と社会奉仕の違い」
- 公共イメージ委員会 ……例)「広報戦略」
- IT 推進委員会 ……例)「オンラインの使用・活用方法」
- 青少年奉仕委員会 ……例)「ローターアクト、インターアクト、RYLA について」
- 危機管理委員会 ……例)「パワハラ、セクハラについて」
- PBG に対しては各委員会の資料（パワーポイント等）を例会で紹介をする。
- ローターリー財団委員会           ➤ 米山記念奨学委員会
- 国際奉仕委員会                   ➤ 職業奉仕委員会

### 第三章 アンケート項目（参考）

## 会員委員会アンケート クラブの現状と今後について

回答期限 2020年7月31日（金）

回答日	2020年	月	日
グループ	グループ		
クラブ名	ロータリークラブ		
回答者氏名	（クラブ役職：）		
回答者連絡先	Mail.	Tel.	

※個人情報につきましてましてご回答者様の同意なしに第三者への提供・開示はいたしません。

#### 1. 例会運営について

現在の例会開催方法についてご記入ください。

例会場（ ） オンライン例会（ ） ハイブリッド（会場+オンライン）（ ） 休会（ ）  
その他（ ）

「例会場」「オンライン例会」「ハイブリッド」と回答されたクラブ

例会に卓話者を呼んでいますか。 呼んでいる（ ） 呼んでいない（ ）

例会にゲストを呼んでいますか。 呼んでいる（ ） 呼んでいない（ ）

緊急事態宣言以前と比べて何%の方が出席していますか。 （ ） %

「休会」と回答されたクラブ

例会の再開はいつを予定していますか。 （ ）年（ ）月（ ）日

再開後の例会方式をご記入ください。

例会場（ ） オンライン例会（ ） ハイブリッド例会（ ）

その他（ ）

#### 2. 会員増強・維持について

会員維持（退会防止等）についてなにか対策をしていますか。 している（ ） していない（ ）

対策をしている場合、具体的な内容についてご記入ください。

（ ）

会員増強（新会員の勧誘等）についてなにか取り組みをしていますか。 している（ ） していない（ ）

取り組みをしている場合、具体的な内容についてご記入ください。

（ ）

#### 3. 女性会員、40歳以下会員の入会について

地区では女性会員、40歳以下会員の入会を推奨しています。

女性会員の入会を受け入れていますか。

歓迎する（ ） 受け入れている（ ） 検討している（ ） 受けて入れていない（ ）

「歓迎する」「受け入れている」「検討している」と回答したクラブ

女性会員の入会のためにおこなっている、又は検討している取り組み内容についてご記入ください。

（ ）

